

平成30年度 第43回関東中学校軟式野球大会

日上市立助川中学校(茨城) 対 南アルプス市立櫛形中学校(山梨)

櫛形中ロースコアの接戦を制す！



南アルプスジツスタジアム 1回戦 第1試合 開始時刻 9:30 終了時刻 11:17 試合時間 98分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
日上市立助川中学校(茨城)	0	0	0	0	0	0	0						0
南アルプス市立櫛形中学校(山梨)	0	0	0	0	0	1	×						1

【審判】 球審： 新井 祐介 一塁： 飯島 智隆 二塁： 長井 泰輔 三塁： 木村 智和
 【投手-捕手】 日上市立助川中学校(茨城) 投手-捕手： 大友一高沢
 南アルプス市立櫛形中学校(山梨) 投手-捕手： 近藤一野中
 【長打】 二塁打： 高沢(助川)
 三塁打： 野田(櫛形)
 本塁打：

<試合経過>助川中のピッチャー大友、櫛形中のピッチャー近藤が好投した試合となった。中盤の4回裏、櫛形中の攻撃。3番キャッチャー野中が左中間へのヒットを放つ。しかし、助川中のダブルプレーでスリーアウト。6回表、助川中の攻撃。1番キャッチャー高沢が左中間を破る二塁打を放つ。続くショート根本亮の送りバントで一死三塁のチャンスをつくるが、櫛形中はその後の攻撃を押さえて、次打者をショートゴロに打ち取り二死。その後の打者は四球を選ぶが、助川中は無得点でスリーアウト。6回裏、櫛形中の攻撃は1番センター野田がライトオーバーのスリーベースヒットを放つ。一死の後、3番キャッチャー野中のライトゴロの間に櫛形中が1点を先制。最終回の7回表、助川中最後の攻撃は先頭の真鍋が四球を選んで出塁。続く7番石井は送りバントで一死二塁のチャンスをつくる。しかし、ここも櫛形中の守備陣が粘りの守りを見せ、次打者のピッチャーゴロで2塁走者を挟殺で二死一塁。最後の打者は三振で試合終了とした。(敬称略)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	2	高沢 春佑	3	3	1	0	0	0	0	0
2	6	根本 亮	3	2	0	0	0	0	1	0
3	5	根本 陽	3	3	0	0	0	0	0	0
4	1	大友 玲穂	3	1	0	0	0	2	0	0
5	9	吉村 聡吾	3	2	0	0	1	1	0	0
6	7	真鍋 陽向	3	2	0	0	1	1	0	0
7	3	石井 快門	3	1	0	0	0	1	1	0
8	4	鈴木 翔太	3	2	0	0	0	1	0	0
9	8	鈴木 絢斗	2	1	0	0	0	1	0	0
計			26	17	1	0	2	7	2	0



チームコメント

櫛形中 今津監督

予想通りのロースコアの展開になった。近藤がよく投げた。学校の応援を力に変え、勝利をつかみ取ることができた。目標は全国出場、次の試合も粘り強くくらいついていきたい。

櫛形中 土屋主将

0対0の厳しい展開。投手の好投と守備でよい流れがつくれた。3ベースのワンチャンスをいかし、勝利をつかみ取れた。次の試合も勝って全国へ行きたい。

助川中 市野沢監督

選手は本当によく頑張った。平常心だと思っていたが、選手には焦りがあったようだった。守備、攻撃共に練習してきたこと、対策してきたことはしっかりできた。鍛えられている相手が一枚上手だった。

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
大友 玲穂	6	18	22	81	5	4	0	1

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	8	野田 裕作	3	3	2	0	0	0	0	1
2	7	小池 諒	3	3	1	0	0	0	0	1
3	2	野中 拓	3	3	1	1	0	0	0	0
4	1	近藤 甫句斗	3	3	0	0	0	0	0	0
5	5	土屋 建人	2	2	0	0	1	0	0	0
6	4	中込 登士	2	2	1	0	1	0	0	1
7	3	宮川 迅登	2	2	0	0	0	0	0	0
8	6	中島 慎吾	2	2	0	0	1	0	0	0
9	9	笹本 淳之助	2	2	0	0	1	0	0	0
計			22	22	5	1	4	0	0	3

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
近藤 甫句斗	7	21	27	112	1	3	7	0

